

記載例

事由発生日から7日以内に提出する必要があります。

第25号様式（第14条関係）

資金管理団体でなくなった旨の届

（提出日） 令和〇年〇月〇〇日

総務大臣
宛
秋田県選挙管理委員会

代表者の氏名及び住所を
記載（事務所の所在地では
ない。）

氏名 秋田太郎

住所 秋田市山王〇丁目〇番〇号

下記の政治団体は、令和〇年〇月〇〇日に（**解散したこと**）により、
資金管理団体でなくなったため、政治資金規正法第19条第3項第2号の規定により届け出ます。

記

- 1 資金管理団体の名称 秋田太郎後援会.....
- 2 主たる事務所の所在地 秋田市中通〇丁目〇番〇号.....

宣誓書

私は、上記の記載が真実であることを誓います。

令和〇年〇月〇〇日

氏名 秋田太郎

（備考）

- この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。
- この届出は資金管理団体の届出をした者が行うこと。ただし、当該者が死亡した場合にあっては、新たに選任された代表者が行うこと。
- 資金管理団体の届出をした者（当該者が死亡した場合にあっては、新たに選任された代表者）本人が届け出る場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあっては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、資金管理団体の届出をした者（当該者が死亡した場合にあっては、新たに選任された代表者）本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りでない。
- （ ）には「資金管理団体の届出をした者が公職の候補者でなくなったこと」、「資金管理団体の届出をした者が代表者でなくなったこと」、「解散したこと」又は「法第19条第1項に規定する政治団体でなくなったこと」のいずれかを記載すること。
- 資金管理団体の届出をした者が死亡した場合にあっては、この届出は新たに選任された代表者が行い、（ ）には「資金管理団体の届出をした者が死亡したこと」と記載すること。